

## 第7回定例会 一般質問登壇順

登壇順番	議席番号	氏名
1	2	北村 嗣雄
2	4	高橋 和子
3	1	刈田 敏

# 一般質問通告書

令和2年5月27日

午前午後10時45分受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
人口問題 について	<p>① 少子高齢化が進む中で、町の人口減少が加速している。人口問題を巡る現状と見通しについて伺う。</p> <p>② 今後、町の人口推移及び将来人口の推計から見ると、2040年には ・推定人口 2,883人 ・高齢化率 57.5% ・人口65歳以上 1,658人 64歳以下 1,240人 と示されている。 町は人口問題の長期展望を目指す施策があるのか、所見を伺う。</p> <p>③ 人口減少に伴い自治体の財政規模も大幅に減少するものと思われる。自治体が存続できても、今後十分な行政運営や住民への行政サービスが低下するものと思われるが、所見を伺う。</p>	町長
おでかけバス について	<p>① 路線バスの路線廃止等が予定されている中で、町のおでかけバスの運行は、住民に対し重大な役割を果たしていると思われる。住民の利用状況と今後の見通しについて伺う。</p>	

上記のとおり通告します。

令和2年5月27日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿

西和賀町議会議員

議席番号 2番

氏名 北村 嗣雄



# 一般質問通告書

①

令和 2 年 5 月 27 日  
午前/午後 2 時 53 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
新型コロナウイルス対策について	<p>①岩手県は第二次医療圏に発熱外来とPCR検査センターを設置するとのことだが、どこに、いつ設置されることになっているのか、情報はどうなっているのか伺う。</p> <p>②岩手県内の感染者は現在もゼロであるが、これまでの検査数や検査が必要となった背景についての情報を伺う。</p> <p>③町内で新型コロナウイルスの感染が疑われる事例が発生した場合、第二次医療圏のPCR検査センターへ向かうことになると思われる。自家用車を所有していない場合、また公共交通機関も使えないと考えるが、その際の交通手段はどうするのか伺う。また、最近では唾液の検査が安全であると言われているが、町内で検査体制を整える考えはあるのか伺う。</p> <p>④新型コロナウイルス関連に係る町内各事業者や医療・福祉の各施設、農林業関係の減収状況をどのように把握しているのか。また、各業種の実態を把握したうえでの対応はどうするのか伺う。</p> <p>⑤県内各市町村では、住民の新型コロナウイルス関連での困難となる生活を予測し、国の支援金、助成金の早期支給や上積み、横出しにより生活支援を行い、安心感を与える施策に取り組んでいる。当町では、どのような独自支援策を計画されているのか伺う。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和 2 年 5 月 27 日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿

西和賀町議会議員

議席番号 4 番

氏名 高橋和子



# 一般質問通告書

②

令和 2 年 5 月 27 日  
午前/午後 2 時 53 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
男女共同参画の実施について	<p>①「男女共同参画」がなぜ必要なのか伺う。</p> <p>②今年度の関係事業は、男女共同参画を促進させる内容となっていると思われるが、重点事項を挙げその説明を伺う。</p> <p>③「男女共同参画」はジェンダー平等をクリアしながら実現されていくものと思うが、その所見を伺う。また、同列で性のマイノリティの方々に対し、深い理解と支援が必要と考えるが所見を伺う。</p>	教育長
これからの社会教育のあり方について	<p>「社会教育は、まちづくりにとって重要である」という言葉があり、以前は教育委員会での重要な位置を占め、地域ごとに話し合いを持ち課題に取り組んできた。現在ではその言葉も薄れてきており、地域力も高齢化に伴い低下してきている。地域が元気であればこそ行政の負担も軽くなる。過疎だからこそ必要と考えるが、その所見を伺う。</p>	教育長

上記のとおり通告します。

令和 2 年 5 月 27 日

西和賀町議会議長 高橋 雅 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4 番

氏名 高橋 和子



